

がん化学療法指示書

登録番号 263

作成日 2020/10/14

レジメン名	CDDP+VP-16+デュルバルマブ療法(ショートハイドレーション)
診療科・対象疾患	(呼)進展型小細胞肺癌
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	4コース

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
イミフィンジ	デュルバルマブ	1500mg	Day1
シスプラチン	シスプラチン	75~80mg/m ²	Day1
エトポシド	エトポシド	80~100mg/m ²	Day1~3

治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	day2	day3	day21	
								Rp1	生理食塩液	100mL	任意	ルート確保用	●		
Rp2	パロセトロン(0.75mg)	1袋	15分	点滴静注メイン	●										
	デキサート(6.6mg)	1瓶													
Rp3	生理食塩液	250mL	60分	点滴静注メイン	●										
	癌 イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg													
Rp4	生理食塩液	50mL	15分	点滴静注メイン・経過観察用	●										
Rp5	生理食塩液	250mL	60分	点滴静注メイン	●										
	癌 エトポシド	80mg/m²													
Rp6	YDソリタT1	500ml	90分	点滴静注メイン	●										
	硫酸マグネシウム補正液1mEq/mL	8mL													
	アスパラギン酸カリウム10mEq	1本													
Rp7	マンニトールS	300ml	30分	点滴静注メイン	●										
Rp8	生理食塩液	250ml	60分	点滴静注メイン	●										
	癌 シスプラチン	75mg/m²													
Rp9	YDソリタT1	500ml	60分	点滴静注メイン	●										
	アスパラギン酸カリウム10mEq	1本													
		滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	day2	day3	day21	
		Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●	●						
		Rp2		生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン	●	●						
				デキサート(6.6mg)	1瓶										
		Rp3		生理食塩液	250mL	60分	点滴静注メイン	●	●						
				癌 エトポシド	80mg/m²										
その他必要薬剤	・アプレピタント(125mg): 1cap分1 ルートキープ時に内服(day1) ・アプレピタント(80mg): 1cap分1 朝食後に内服(day2,3)														
総投与時間	Day1: 6時間30分、Day2, 3: 1時間15分														
血管外漏出リスク	イミフィンジ(デュルバルマブ): 不明 シスプラチン: 炎症性抗がん剤 エトポシド: 炎症性抗がん剤														
投与時の注意事項	・Day1のシスプラチン投与が終了するまでに1000mlの飲水を行う(患者への説明を行い飲水量を確認する) ・イミフィンジ(デュルバルマブ)はフィルター付ルートで投与する ・Grade1~2のインフュージョンリアクションが生じた場合は次コースからアセトアミノフェンや抗ヒスタミン薬の前投薬を検討する ・Grade2のインフュージョンリアクションの場合は、回目の投与を初回投与の50%の速度で点滴を行う 【インフュージョンリアクション経験例の前処置処方例】 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠														
備考欄															